

問合せ先

第二管区海上保安本部 海洋情報部
海洋調査課主任海洋調査官 坂本 平治
電話 022-363-0111 (内線 2532)



平成 26 年 9 月 9 日
第二管区海上保安本部
午後 6 時 発表

女川港を測量船「天洋」により測量します

女川港の水深測量を実施します。
女川港で広範囲にわたる測量は32年ぶりです。

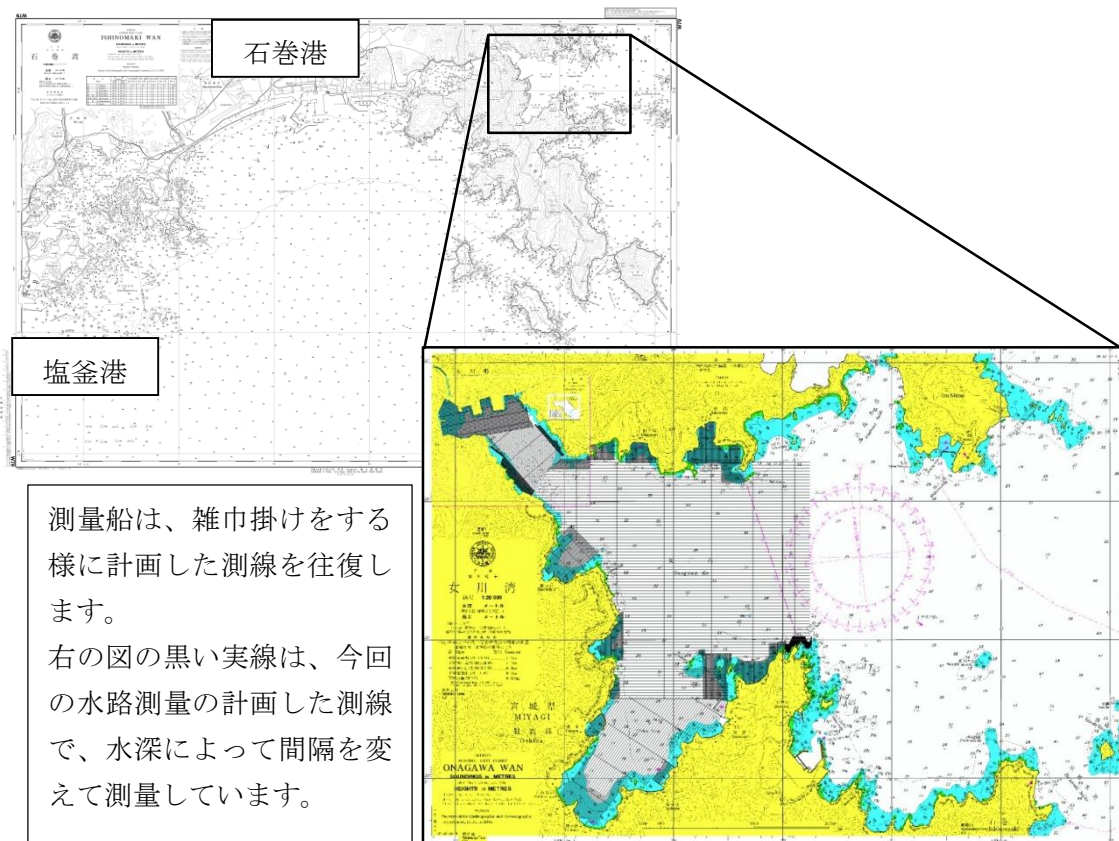
第二管区海上保安本部では、被災した港湾の早期復旧のため計画的に水深測量を行っています。

今回は*9月10日から26日までの間、測量船「天洋」(船長西村浩一)により女川港の水深測量を実施します。

女川港の港域全域の測量を実施するのは昭和57年(1982年)以来32年ぶりとなります。今回の水深測量により海図の最新維持を行います。

*震災対応として、平成27年度末までに21港区の測量を終了予定。これまでに13港区の測量を終了。女川港は14港区目。

水深測量実施予定区域・計画測線図



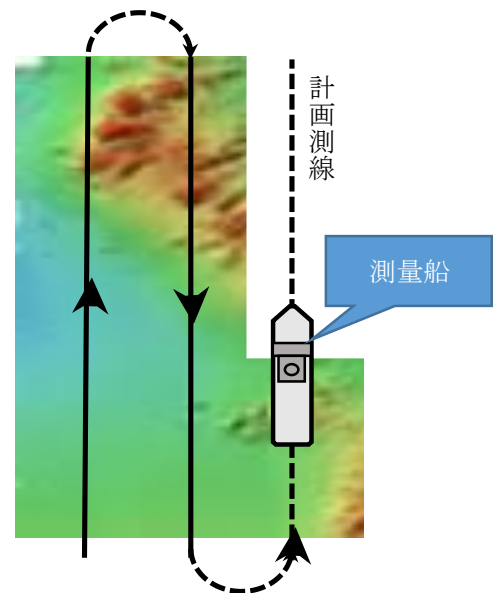
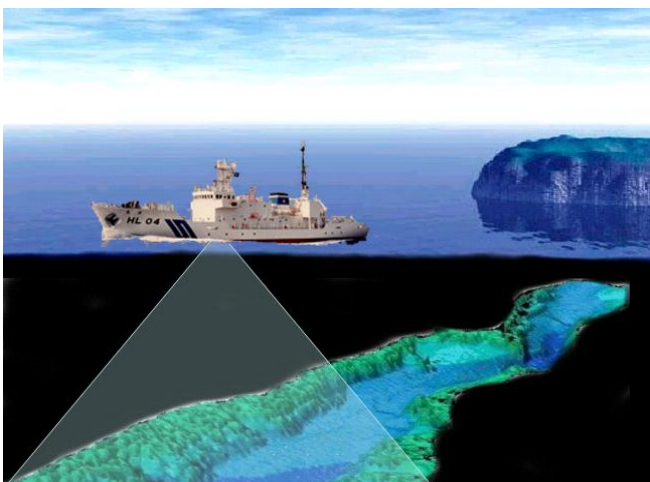
測量船「天洋」の概要



塩釜航路航行中の天洋

- ・ 総トン数 430 トン
- ・ 主要寸法 56.0×9.8×5.0m
(全長×巾×深さ)
- ・ 主要観測機器 マルチビーム測深機
投下式水深水温計
超音波流速計

水深測量の概要



測量船から海底に向けて広角に音波を出し、音波の往復時間と水中での音の速度から水深を計測します。

船の航跡に沿って水深の約3倍以上の幅で海底地形を明らかにすることができます。